

令和2年度 モニタリング報告書

施設名	琴引浜鳴き砂文化館	
指定管理者	名称	掛津区
	代表者	区長 松尾 信吾
担当部課	教育委員会事務局文化財保護課	

※指定管理者は、令和2年度末時点の状況で記載しています。

1 利用状況

項目	前年実績	事業計画※	実績	備考
営業日数	314	(312)	265	
利用者数	9,520	(11,000)	6,055	

※ 計画数値は当初計画のものとしているが、当初計画に記載がない場合は、毎年提出される次年度計画の数値をカッコ書きで表記しています。

2 事業収支

(単位:千円)

項目	前年実績 (A)	事業計画 (B)	実績 (C)	対前年比 (C-A)	対計画比 (C-B)	備考
利用料金収入	2,080	2,100	1,280	△ 800	△ 820	
売店・食堂収入	2,845	1,870	2,021	△ 824	151	
その他収入	68	100	470	402	370	コロナ関連補助金等を含む
指定管理料	7,200	7,200	7,275	75	75	
収入計	12,193	11,270	11,046	△ 1,147	△ 224	
売上原価(仕入)	1,379	940	736	△ 643	△ 204	
事業費	2,875	2,825	3,210	335	385	
人件費	8,102	7,505	7,747	△ 355	242	
支出計	12,356	11,270	11,693	△ 663	423	
収支差引	△ 163	0	△ 647	△ 484	△ 647	

3 指定管理者制度導入効果(市直営では実施できなかったと思われる効果的・効率的業務改善内容など)

地元の掛津区が指定管理者として運営しており、地区内の各種団体との協力・連携が行われている。また琴引浜の流木や貝などを使った流木フレーム作りなど手作り体験の市内小学校への周知や、一般来館者向けの年間を通じてのインターネット予約等、過去4年間と同様、引き続き営業努力が行われ、指定管理者制度の利点を活かした取組が行われている。

4 総合評価

指定管理施設として、施設の管理、事業運営、サービスの提供などは、一定基準を満たしており、施設設置目的に沿った取り組みが行われ、概ね良好であった。一方、緊急事態宣言に伴う臨時休業等により入館者の大幅減があり、収支は赤字となった。
しかしながら、開館期間中は、入場制限をかけながらも体験等を継続して実施しており、さまざまな制約の中、来館者への啓発とともに収益確保につとめていた点は評価できる。